

会 議 録

会 議 の 名 称	令和4年度 第1回行田市公民館運営審議会
開 催 日 時	令和4年7月12日（火） 開会：午後2時 閉会：午後3時10分
開 催 場 所	行田市中央公民館 2階 第1学習室
出 席 者（委員） 氏 名	清水高明委員・保泉欣嗣委員・阿久津彰男委員・松本安夫委員 大澤広寿委員・田口英樹委員・宮田 隆委員・園部秀夫委員 中村賢一委員・平野昭一委員・岩田照美委員・継田秀幸委員 山口善次委員・田島勝広委員・清水俊郎委員・加瀬田 健委員 長島敬二委員・坂本邦孝委員・小林教子委員・山崎孝子委員
欠 席 者（委員） 氏 名	青池英洋委員・高橋一久委員
議 長	保泉委員長
事 務 局	新井館長・坂野副館長・岡村主任
会 議 内 容	議案第1号 各種団体等への委員推薦について 報告第1号 令和3年度各公民館事業報告について 議案第2号 令和4年度各公民館事業計画について
会 議 資 料	・令和4年度 第1回行田市公民館運営審議会 次第 ・行田市公民館運営審議会委員 ・議案第1号 各種団体等への委員推薦について ・令和3年度 公民館事業報告書 ・令和4年度 公民館事業計画書 ・参考資料1 令和2・令和3年度各公民館実施事業 対比表（事業回数） ・参考資料2 令和2・令和3年度各公民館事業実施結果 対比表（参加者数）
そ の 他 必 要 事 項	傍聴人 1名

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
事務局	1 開会、資料の確認 市民憲章の唱和は省略する。
齋藤教育長	2 委嘱状交付 齋藤教育長より代表で保泉委員に委嘱状を手交する。 他の委員については机上配布にて委嘱状の交付とする。
齋藤教育長	3 あいさつ
各委員	4 出席委員自己紹介
事務局	5 正・副委員長の互選について 互選により、保泉欣嗣委員を委員長、宮田 隆委員を副委員長に選任することを全委員が承認。
事務局	次に、議事に移るが、行田市公民館運営審議会条例第4条第2項に基づき、保泉委員長に議長をお願いする。
保泉議長	それでは、暫時議長を務めさせていただく。皆様には円滑な議事進行にご協力をお願いする。本日の会議は個人情報扱わず、公開となっているので、傍聴人がいるならば入室していただくので、事務局に確認をお願いします。 （傍聴人1名入室）
保泉議長	議事に入らせていただく。はじめに議案第1号「各種団体等への委員推薦について」事務局に説明を求める。
事務局	（議案第1号について説明）
保泉議長	事務局の説明が終わった。何か質問等はあるか。 質問が無いようなので、議案第1号「各種団体等への委員推薦について」は、NPO法人子育てネット行田選出の小林教子委員とさせていた

	だく。 続いて、報告第 1 号「令和 3 年度各公民館事業報告について」事務局より説明を求める。
事務局	(報告第 1 号について説明)
保泉議長	事務局の説明が終わった。何か質問等はあるか。
保泉議長	質問が無いようなので、次の議題に進めさせていただく。 続いて、議案第 2 号「令和 4 年度各公民館事業計画について」事務局に説明を求める。
事務局	(議案第 2 号について説明)
保泉議長	事務局の説明が終わった。何か質問等はあるか。
田口委員	どこの館も秋の文化祭の開催について検討を進めていると思う。 中央公民館として開催するにあたり指針はあるのか。
事務局	現段階では感染対策を十分に実施した上で議案として上程した計画に沿って進めていただきたいと考えている。新たな変異株が流行しており、第 7 波が到来しているといわれているが、現段階で中止と判断するのは非常に難しい。 また、審議会は、例年 1 回の開催であるが、コロナ関連や突発的な事案が発生し、委員の意見を伺う必要がある場合は、委員長、副委員長の了承のもと審議会を開催する予定である。 開催方法については、通常で開催か書面開催のいずれかである。
保泉議長	行田市においても感染者が増加している状況であることもあり、文化祭の開催については、各公民館で一番戸惑っている事項であると思う。 是非、各公民館で自主的に独自に計画を立て準備をし、実施の方向で進めていただきたい。 しかし、実施の直前になってコロナ感染者が増えている状況であれば中止や延期にせざるを得ない。 感染防止対策を行いながら実施に向けて進めていくのが良いと考える。今の段階で実施や中止の判断は時期尚早であると思われるが、各公

	民館の運営委員会においても検討していただき慎重な判断をお願いしたい。 延期や中止することは簡単であるが、できる範囲で進めるべきである。必要であれば、審議会を開き協議してまいりたい。
継田委員	文化祭の件であるが、太井公民館以外でも11月5日、6日に開催する公民館がある。審議会は1回ではなくて数回開催するとの話であったが、準備等の都合があるため、具体的に開催時期を教えていただきたい。
事務局	現段階では、次の開催の日程は決まっていない。なお、緊急事態宣言が発出するなど状況が悪化した場合、速やかに開催し、全館統一的な実施内容になるよう調整してまいりたい。 なお、昨年のような状況であれば、展示のみの開催は可能であることから現段階では実施に向け進めていただきたい。
保泉議長	様子を見ながら審議会の開催が必要となった場合、中央公民館がリーダーシップを発揮し対応していただきたい。
宮田副委員長	荒木公民館では納涼祭の実施を予定している。 2年ぶりの開催であり、感染対策をしながら実施する方向で進めている。例年に比べ食べ物の提供は行わず、時間も1時間にするなど規模を縮小しての開催を考えている。 納涼祭の開催についてPRする時期であるが、感染者が増えている状況であるため、もう少し様子を見て、開催するか否か決定する予定である。 このような状況であるが、地域公民館で判断してまいりたいと思う。
保泉議長	例年と形を変え規模を縮小して実施することも大切である。 場合によっては、延期・中止も視野に入れ、自主性をもって、まずは各公民館で判断することが望ましいと思われる。 他に質問及び意見はあるか。 無いようなので、議案第2号「令和4年度各公民館事業計画について」は、承認とすることでよい。 承認する。

保泉議長	以上で、本日の議事は終了とさせていただく。委員の皆様の慎重審議に感謝申し上げ、議長の仕事を下ろさせていただく。
宮田副委員長	閉会のことば